

総額2,413億4,000万円の令和7年度一般会計当初予算を可決

〈主な新規事業等〉

○五歳児健康診査費

- ・3歳児以降の日常生活上での困り感等について早期に把握し、こどもの発達に関する相談の機会とするとともに、保護者の気づきを促し、就学に向けて個々に寄り添った支援につなげるため5歳児を対象とした健康診査を実施するもの。



対象見込：2,500人

開始時期：令和7年6月開始（予定）

○ながさきカップル応援事業費

- ・長崎市で結婚を希望する若い世代や新婚夫婦を主な対象として、民間事業者等との連携により、協賛事業者から優待サービスなどを受けられる結婚応援のパスポートを交付し、対象者に対して結婚を応援されているという安心感を与え、結婚に関する負担感の軽減や、まち全体で結婚を応援する気運の醸成を図るもの。

○子ども体験創出事業費

- ・長崎スタジアムシティの開業効果を最大化し、地域経済等あらゆる分野への波及を目指し、新たな「子どもの体験」の場を創出し多様な学びにつなげていくため、スケートリンクの一般開放、サッカー教室や体操教室の開催、サッカー・バスケットボールの高校生県大会決勝戦の開催等の各種事業を行うもの。



当初予算の詳細はこちら▶



○社会体育行事開催費（長崎平和ハーフマラソンの開催）

- ・被爆80周年記念事業として、平和に関する内容を充実させたハーフマラソンを開催し、被爆地長崎からの平和のメッセージを広く発信するもの。平和に関するイベントの開催やブースの設置等を予定。

開催時期：令和7年秋から翌年3月までの期間で調整中

○高齢者等带状疱疹予防接種費

- ・定期接種の対象疾病に「高齢者の带状疱疹」が追加されたことにより、高齢者が罹患する带状疱疹及びそれに伴う神経痛を予防するため、医療機関に委託し予防接種を実施するもの。

対象者：過去に带状疱疹ワクチンを接種したことがなく、次のいずれかに該当する方

- ①令和7年度に65歳になる方
- ②令和7年度に70、75、80、85、90、95歳及び100歳以上になる方（経過措置対象）
- ③60歳～64歳の方でヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に障害がある方

○ながさきピース文化祭2025長崎市実行委員会負担金

- ・ながさきピース文化祭2025（第40回国民文化祭、第25回全国障害者芸術・文化祭）の運営・PR等を行うもの。

開催時期：令和7年9月14日から11月30日まで

○職員安全衛生管理費（録音装置等の設置）

- ・カスタマーハラスメント対策として、市庁舎の電話交換機に録音装置等を設置するもの。